

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

※令和3年度以前入学生用

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
数学	数学演習	3	2	実教出版 基礎からの数学 I + A Express

到達目標 ※	数学 I ・ A そして数学 II の学習内容の基礎の定着を図るとともに、数学的なものの見方・考え方を養うことで、入試問題をはじめとする問題解決能力の向上をめざす。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	演習と発表を授業の基本形式とする。基本的事項の復習にとどまらず、入試問題など発展的な学習にも取り組み、実践的な問題の演習を実施する。また個々の学習レベルや内容に応じたプリントによる学習の指導も行う。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	数と式	公式による展開と因数分解	プリントの提出 課題の提出	課題の提出状況と内容 演習と発表への取り組み の意欲とその内容・態度 学習の到達度
5月		無理数の計算	演習と発表 中間考査	
6月	集合と論証	集合、集合の要素の個数	プリントの提出 課題の提出	課題の提出状況と内容 演習と発表への取り組み の意欲とその内容・態度 学習の到達度
7月		命題	演習と発表 期末考査	
8月	場合の数と確率	順列・組合せ・確率	プリントの提出 課題の提出	課題の提出状況と内容 演習と発表への取り組み の意欲とその内容・態度 学習の到達度
9月			演習と発表 中間考査	
10月	整数の性質	整数の性質	プリントの提出 課題の提出 演習と発表 中間考査	課題の提出状況と内容 演習と発表への取り組み の意欲とその内容・態度 学習の到達度
11月	データの分析	箱ひげ図	プリントの提出 課題の提出	課題の提出状況と内容 演習と発表への取り組み の意欲とその内容・態度 学習の到達度
12月		標準偏差	演習と発表 期末考査	
1月	2次関数 図形と計量	2次関数のグラフと決定	プリントの提出 課題の提出 演習と発表 学年末考査	課題の提出状況と内容 演習と発表への取り組み の意欲とその内容・態度 学習の到達度
2月		三角比の定義と拡張		
3月		三角方程式・不等式 図形の性質		

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。